

## 2019年3月期第3四半期決算補足資料

### I. 2019年3月期第3四半期決算概要(連結損益)

(単位:百万円)

	2017/12実績	2018/12実績	前期比
売上高	13,992	13,990	▲0.0%
売上総利益	9,879	9,854	▲0.3%
率	70.6%	70.4%	—
販管費	8,860	9,124	+3.0%
営業利益	1,018	730	▲28.3%
営業外収益	111	121	+9.5%
営業外費用	6	7	+18.7%
経常利益	1,123	844	▲24.9%
率	8.0%	6.0%	—
特別利益	—	0	—
特別損失	6	72	+950.5%
親会社株主に帰属する	708	465	▲34.2%
四半期純利益	5.1%	3.3%	—

#### ■売上高

- ・ 既存店売上高は、6月の大阪府北部地震、9月の北海道胆振東部地震や台風の影響により、広範囲の店舗で休業や営業時間短縮を余儀なくされたこともあり、0.5%減。
- ・ FC加盟店の新規出店が6店舗と前年同期を大きく下回り(前年同期は21店舗)、新店への商品供給等のFC売上も減少。
- ・ 以上により、全社売上高はほぼ前年並みの水準。

#### ■営業利益・経常利益

- ・ 売上総利益は0.3%の微減、販管費は店舗数増加に伴い3.0%の増加となった結果、営業利益は28.3%減、経常利益は24.9%減。

#### ■親会社株主に帰属する四半期純利益

- ・ 固定資産の減損損失72百万円を特別損失として計上した結果、四半期純利益は、34.2%の減少。

## II. 2019年3月期通期連結業績の見通し

※2018年10月31日発表数値から変更なし。

(単位:百万円)

	予想	前期比
売上高	18,900	+2.0%
営業利益	1,150	▲8.0%
経常利益	1,250	▲9.2%
	率	—
親会社株主に帰属する	600	+6.1%
当期純利益	3.2%	—

### ■売上高

下期既存店売上高は前期比+1.0%を見込む。

全社売上高は2.0%増、23期連続増収・過去最高更新を見込む。

### ■営業利益・経常利益

増収に伴い売上総利益は微増を確保するが、店舗数増加に伴う販管費の増加分を吸収できず、減益を見込む。

### ■親会社株主に帰属する当期純利益

特別損失の減少により6.1%の増益を見込む。

## III. 配当

※2018年10月31日発表数値から変更なし。

	2017/3期 実績	2018/3期 実績	2019/3期 予想
1株あたり配当金	40円	40円	40円
配当性向(連結)	59.2%	95.3%	89.9%

**配当性向50%程度を目安とした安定的な配当を実施**

## IV. リユース店舗数

(単位:店)

	2018/12(実績)		2019/3(見込み)	
	期末店舗数	期中増減	期末店舗数	期中増減
直営店	320	+21	320	+21
FC加盟店	577	▲13	575	▲15
リユース店舗合計	897	+8	895	+6

\* 2018/12(実績)増減の内訳

直営店:新規出店3店舗、FC加盟店から移管18店舗

FC加盟店:新規出店6店舗、閉店1店舗、直営店へ移管18店舗

\* 2019/3(見込み)増減の内訳:

FC加盟店:第4四半期3店舗閉店、1店舗新規出店。

\* 新刊書籍販売店「ブックオン」3店舗は含めておりません。